

比叡山延暦寺

一隅を照らす
これ即ち国宝なり

延暦寺を開かれた伝教大師最澄上人は、この世の全ての人びとが安泰(平和)で幸せであるようお祈りをなされながら、「一隅を照らす、これ即ち国宝なり」という教えを示されて、自分が世間の目立たない処に在っても、又自分の力が目立たない力でも真の心に努め、尽くすことの大切さを説かれ、そのような人を国の宝として比叡山で育てるよう教えを残されました。



つちおとの表紙を飾る写真

◆テーマ・題材◆静岡県内の明治・大正・昭和期の建設工事関連写真

住所、氏名、電話番号、撮影年月日、撮影場所、写真の簡単な説明を記入したメモを必ず添えて、表紙裏面に記載の住所あてに郵送、あるいは協会までご持参ください。写真はつちおと掲載後に返却いたします。

※ご応募いただく際お預かりする個人情報、掲載させていただいた方への図書カードの送付のために利用させていただきます。

大募集!

掲載の方には
2,000円分の
図書カード
進呈!



特集 比叡山延暦寺根本中堂大改修

国宝の根本中堂と重要文化財の廻廊を平成28年度から約10年をかけ大改修
 —— 本堂の銅板葺き、廻廊のとし葺きを葺き直し、全体の塗装彩色の修理 ——



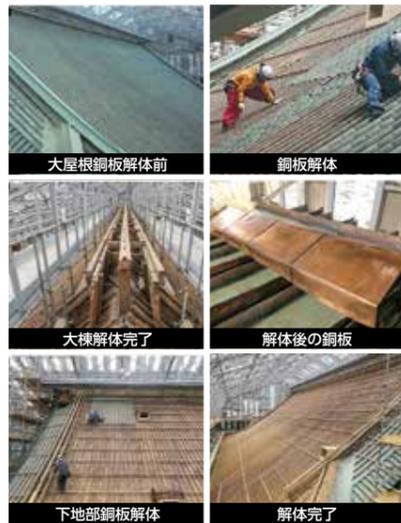
主な修理工事(ホームページより抜粋)



広報委員会(松下進一委員長)は、11月9日に「比叡山 延暦寺」の視察をしました。
 平成28年度から約10年かけて工事を行い、工事中も普段目にする事のない貴重な光景を間近で見ることができるといふこともあり、取材してきました。

屋根の葺き替え

屋根瓦棒銅板葺(本堂)



塗装(ちゃん塗・丹塗・漆塗)

塗り直しを行う前に、現在の塗装を掻き落とす



柱・軒廻り・床下の木部修理

柱の足元が腐朽しているものや、柱の外周部分が破損しているものがあるため、傷んだ箇所のみ取り替える、根継ぎ修理や、刎木(はぎぎ)修理を行います。



視察を終えて

11月になり急に冷えてきたこともあり、山の麓から根本中堂のある東塔地域までの道中も徐々に紅葉してきている様子が見られました。

当日は改修工事の見学会が行われるということで参加予定でしたが、高速道路の渋滞であいにく間に合わずとても残念でしたが、誰でも入ることができる修学ステージがあるため、ステージから見学してきました。廻廊の屋根の高さほどのステージに上がっていくと養生越しに作業を行っている作業員の方がいて、とても丁寧な作業を目の前で見ることができました。修学ステージからでもさらに見上げる高さの御本堂には圧倒されました。

今回初めて比叡山延暦寺を訪れましたが、厳かで凛とした空気があり、とても多くの方で賑わっていました。観光に来られた多くの方々もこれからさらに色づき紅葉した木々と修理が完了した新たな根本中堂を楽しみにされているのではないかと思います。(M)



延暦寺の概要



比叡山延暦寺は世界の平和や平安を祈る寺院として、さらには国宝的人材育成の学問と修行の道場として、日本仏教各宗各派の祖師高僧を輩出し、日本仏教の母山と仰がれています。

天台宗の総本山であり、伝教大師最澄により延暦7年(788年)に一乗止観院(後の根本中堂)を創建し、延暦25年(806年)に開宗されました。

また、「延暦寺」とは、比叡山の山内にある1,700ヘクタールの境内内に点在する約100ほどの堂宇の総称で、延暦寺という一棟の建造物があるわけではありません。延暦寺では三塔(東塔・西塔・横川)それぞれに中心となる仏像があり、これを「中堂」と呼んでいますが、東塔の根本中堂はその最大の仏堂であり、延暦寺の総本堂となります。

延暦寺(根本中堂)の歴史(ホームページより抜粋)

788年(延暦7年)	伝教大師により「一乗止観院」創建(中央に薬師堂・北に文殊堂・南に経藏)
823年(弘仁14年)	嵯峨天皇より延暦寺に寺号を賜り「根本中堂」と改称
887年(仁和3年)	9間4面の大堂に改修(智証大師の時代)
980年(天元3年)	谷を埋め立て現在と同規模11間の大堂に改修し廻廊や中門を新造(慈恵大師の時代)
1571年(元龜2年)	織田信長の焼き討ちにより焼失
1585年(天正13年)	仮堂建立
1642年(寛永19年)	江戸幕府三代将軍徳川家光により9年の歳月をかけて再興
1798年(寛政10年)	本堂屋根葺きを銅板葺に変更
1955年(昭和30年)	昭和の大改修(半解体修理)
2016年(平成28年より)	平成の大改修(10年間の予定)





中東遠の神社を訪れる 19

御祭神

主祭神 大國主命（おおくにぬしのみこと）
相殿並びに合祀
・瓊々杵尊・木花開夜姫命・速玉之男神・事解之男神・伊弉那岐命・御間城入彦五十瓊殖天皇・大山咋命・宇迦之御魂命・天照皇大神・豊受大神・赤髭神・須佐之男神・火之迦具土神・鴨御祖神・諏訪若御子神・大己貴命

御由未

創立年代不明なれども、延喜式神名帳所載式内社であり、国史現在社で古来当国鎮座国府総社と称す。朝廷並びに武門武将の崇敬厚く、一條天皇正暦二年依勅舞臺の神事執行す。三代実録貞観七年五月八日授淡海石井神從五位下。五穀豊穡の守護神衆庶の崇敬厚く明治五年六月県社に昇格す。

御神徳

家内安全、商売繁盛、五穀豊穡、縁結び

鎮座地

静岡県磐田市見付一四四二一

境内

本殿 江戸時代、明暦三年（1656）頃の造営。三間社流造。静岡県指定有形文化財。
幣殿 江戸時代、文久三年（1863）の造営。入母屋造。磐田市指定有形文化財。
拝殿 江戸時代、文久三年（1863）の造営。入母屋造で、向拝を付す。磐田市指定有形文化財。

神事

淡海國玉神社で行われる主な祭典は左記のとおり。
祇園祭 毎年7月に行われる淡海國玉神社と天御子神社の例祭で、祭典は宵祭（金）、例祭（土）、終祭（日）の3日間構成されます。
他に、歳日祭、節分祭、月次祭などがあります。

柏兔

淡海國玉神社には柏犬ならぬ柏兔があります。神話の中でも有名な「因幡の白兔」の話の中では兎はサメを騙した悪者ですが、一説には大國主命の奥さんが兎を使者として結婚相手を探したともいわれています。自分の身体を傷つけて大勢いる兄弟神様の中から清い心を持ち主の大國主命を見つけ出す役目をした訳です。この兎のお陰で大國主命と八上姫はめでたく結婚されたので、縁結びの神様としても慕われています。

御朱印のご案内

令和五年より、新しい御朱印となりました。御朱印は見付天神矢奈比賣神社にて記載しています。朱印帳も同様に、「見付天神 矢奈比賣神社」にて授与しています。



ステーション 建設STATION

掛川城天守閣開門30周年『さあ、未来の門を開こう!』 掛川城周辺等施設管理事業 漆喰塀他改修工事



1994年4月、「東海の名城」とうたわれた掛川城は、日本初の本格木造天守閣として、市民の熱意で復元されました。以来、掛川城天守閣は市のシンボル施設として市民や観光客に愛されてきました。本工事は、開門30周年を迎える令和6年にむけて、令和4年度に実施した天守閣修復景観整備工事に続いて、令和5年5月から6年9月にかけて実施された、掛川城公園内の漆喰塀等工作物の改修工事です。高さこそ低いものの、天守閣本体と比べて軒の出が短い土塀・漆喰塀は、歴年の風雨に晒され、表層漆喰の亀裂から内部の中土、荒壁まで多くの箇所腐食が進行していました。本工事では、伝統的な左官の工法と、状況に合わせた木工事による下地や屋根の補修工法により、広範囲におよぶ塀が綺麗な装いを取り戻しました。また、天守冠木門をはじめとする木製門扉も、極力既存材を活用するかたちで補修しつつ、腐食の早い上部には新たに銅板の笠木を設けるなど、使えるものを長く維持していく工夫を凝らしました。その他、天守閣への登城路や木柵、舗装の復旧までを終えた掛川城は、これから先の30年も訪れる多くの人々の心に残る「名城」であり続けます。



<p>【工事名】 令和5年度～令和6年度 債務負担行為 掛川城周辺等施設管理事業 漆喰塀他改修工事</p> <p>【発注者】 掛川市長 久保田 崇</p> <p>【設計監理】 株式会社 鈴木庄一設計一級建築士事務所</p> <p>【施工者】 株式会社 川島組</p> <p>【工期】 令和5年5月15日～令和6年9月27日</p> <p>【構造】 木造(漆喰塀・土塀・各所門)</p> <p>【建築場所】 静岡県掛川市掛川1138-24</p>	<p>建設事業</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">令和4年5月</td> <td>実施設計着手</td> </tr> <tr> <td>令和5年1月</td> <td>実施設計完了</td> </tr> <tr> <td>令和5年5月</td> <td>工事着手</td> </tr> <tr> <td>令和6年9月</td> <td>工事完了</td> </tr> </table>	令和4年5月	実施設計着手	令和5年1月	実施設計完了	令和5年5月	工事着手	令和6年9月	工事完了
令和4年5月	実施設計着手								
令和5年1月	実施設計完了								
令和5年5月	工事着手								
令和6年9月	工事完了								



安全の道しるべ



安全研修会 7月25日(木)

於:袋井建設業会館 2階大会議室



あいさつ
袋井建設業協会 中山勝義 安全委員長

講演
磐田労働基準監督署 鷹野 安全専門官

3名の講師をお招きし、45名が参加しました。

- 磐田労働基準監督署 鷹野 綾 安全衛生課 安全専門官
演題「建設業における災害発生状況と最近の安全衛生規則等の改正について」
- 静岡県中遠農林事務所 伊藤 紀行 検査監
演題「令和5年度 工事事故事例について」
- 社会保険労務士・行政書士 石川事務所 石川 貴広 社労士
演題「具体的に何をすればいい?働き方改革の実践例」

創立60周年記念 全国労働災害防止大会in東京

10月3日(木)4日(金) 東京ビッグサイト ほか



参加者総数 約4,500名 当会から4名現地参加 1名オンライン参加

創立60周年記念静岡県建設業労働災害防止大会

10月29日(火) 於:静岡労政会館 6階ホール

静岡県内から224名参加 当会から14名参加



- 【事業場賞】 菊川建設(株) 中山建設(株)
- 【功 労 賞】 (株)山本組 新聞 仁
- 【功 績 賞】 岡野建設(株) 山崎 克明
- (株)山田 山田 哲也
- 【職 長 賞】 (株)鈴恭組 秋山 正則

功労賞 新聞 仁 氏

【安全標語 佳作】 岡野建設(株) 一木 聖美

官民合同による三者合同安全パトロールを実施しました



実施日 10月15日(火) 参加6名
 参加者 磐田労働基準監督署 鷹野安全専門官
 袋井土木事務所 澤口検査監
 袋井建設業協会安全委員会・建災防袋井分会
 落合副委員長 他 安全指導者3名
 実施箇所 袋井土木事務所管内 2現場(掛川市吉岡・結縁寺)

実施日 10月16日(水) 参加9名
 参加者 磐田労働基準監督署 松尾労働基準監督官
 中遠農林事務所 吉川検査監 杉山検査監 伊藤検査監
 袋井建設業協会安全委員会・建災防袋井分会
 中山委員長 他 安全指導者4名
 実施箇所 中遠農林事務所管内 2現場(磐田市福田中島・豊浜)

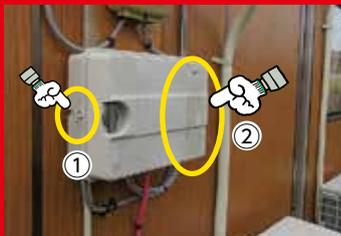
これい〜ね!



架空線・地下埋設物の注意喚起表示がバックホウのオペレーターの一番目の付きやすい箇所に表示されている。

オフィスカーを使用して業務の効率化を図っている。

すぐ直そう!!



躯体側面の差筋の先端を保護すること。(安衛則第25条)

①分電盤は施錠すること。
②取扱責任者の表示をすること。(安衛則第329条)

建設業年末年始労働災害防止強調月間
令和6年12月1日~令和7年1月15日

「無事故の歳末 明るい正月」